

令和元年度 よく寄せられる質問

I 入試関係

1 現在、不登校傾向で保健室登校をしています。そのような子どもでも入学は可能ですか。

本県の選抜方法については、身体の状態については、特に就学不能と認められる者を除いては差等を付ける資料としないとなっています。

入試の公平性・平等性の観点から、選抜を行っています。

1 保護者と生徒のみなさまへ

「自己申告書」がありますので提出してください。

※自己申告書は不登校による欠席日数が1年間で30日以上のもとしていますが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができます。

2 中学校の先生方へ

長欠や保健室登校等がある場合には、出来れば、調査書に理由を明記してください。診断書提出の必要はありません。もし発達障がいなどがあれば、そのことも記載していただければ本校としては助かります。

2 「自己申告書」の記載内容について教えてください。また、長期欠席がある場合は、診断書などで考慮はしてもらえますか。

正直に、事実をありのまま申告してください。医師による診断名があれば、病名等も記載してください。

提出書類の記載内容に事実と相違している点があることが判明したときは、合格を取り消すこともあります。

3 発達障がいでのコミュニケーションがうまくとれません。面接で考慮していただけますか。

入試で配慮すべき点があれば、「受験上の配慮申請書」を中学校を通して提出してください。「生活・学習の様子、配慮等に関する説明書」にもとづいて「受験上の配慮通知書」をお送りします。他の受験生と不平等にならないことを前提に、可能な範囲で対応します。

4 どのような生徒を望みますか。

本校は、多様な生徒がその学習歴に応じて、また、それぞれの生活時間に合わせて学ぶことのできる学校として創設されました。

本校の生徒となる大前提は、これまでの学習歴や能力にかかわらず、高校で学びたいという「主体的に学ぶ態度と向上心」です。

また、本校は社会のルールを本校のルールとしていることから、自らを律することができなくてはなりません。これは、学年制をとる他の多くの学校以上に、単位制である本校で求められていることです。

以上のことから、本校の「志願してほしい生徒像」は、「自らを律し主体的に学ぶ態度と向上心を持ち、自分の将来について明確な目標を有する」ものとしています。

II 在籍関係

1 3年間で卒業する生徒はどのくらいいますか。

昼・夜間主コース共通の授業(5・6校時)を受けることで、3年間で卒業する必要な単位を取ることができます。ほとんどの生徒が3年間で卒業しています。また、4年間で卒業する生徒はその年次の約9%です。

2 入学後のコース変更は可能ですか。

入学後に昼間主コースから夜間主コースへ、または夜間主コースから昼間主コースへのコース変更はできません。

3 定時制から本校通信制への転籍は可能ですか。

年度末に通信制へ転籍することができます。通信制のどの学年に転籍できるかは、それまでに修得している単位数により決まります。転籍試験は書類審査と面接がありますが、必ず合格するとは限りません。

4 他校からの転入はできますか。

原則として、在籍定員に欠員があり、保護者の転勤などに伴う一家転住が理由である場合に、転入学試験を実施しています。試験科目は国語・数学・英語及び面接です。

III 進路関係

1 どのような進路に力を入れていますか。

平成30年度卒業生の就職内定率は、100%です。

また進学では、日本大学、いわき明星大学、郡山女子大学短期大学部、石巻専修大学、城西大学、中央学院大学などに合格しています。

一人一人の希望に即して、それぞれの進路希望実現に向けて支援しています。

2 授業を使って資格取得の勉強はさせてもらえますか。

平成30年度は、英語検定準2級、漢字検定2級等に合格しました。その他、情報処理検定、簿記検定、ビジネス文書検定、硬筆書写検定、数学検定、家庭科技術検定等に取り組み、合格者を出しています。放課後等に課外や個別指導をしています。

なお、在学中に指定された資格を取得した場合は、学期毎に単位認定をしています。

IV 学校生活

1 本校の防災等の安全対策はどのようになっていますか。

本校の入るビッグアイは、制震構造の建造物です。東日本大震災の際も、建造物に被害はありませんでした。非常階段の使用訓練や災害避難訓練などを、ビッグアイの防災センターと連携しながら実施しています。

2 単位制のメリット、デメリットを教えてください。

<メリット>

- ・自分の進路希望や興味・関心に応じた科目選択ができる。
- ・自分の学習歴や生活に応じた学び方ができる。
- ・自分のペースで学習を進めることができる。

<デメリット>

- ・自分の生活管理ができないと単位取得ができず、意味のない学校生活を送る可能性がある。
- ・選択授業が多いため、同じメンバーで授業を受けることが少ない。
- ・主体性がないと科目の選択に迷ってしまう。

3 部活動にはどんなものがありますか。

他の全日制とほぼ同様の文化部・運動部があります。グラウンドやプールはありませんが、運動部は8Fのアリーナ（体育館）を使用して活動しています。部活動の種類などは、学校パンフレットやHPを参考にしてください。

4 修学旅行はありますか。どこに行きますか。

毎年2年次生で実施しています。令和元年度は関西方面の予定です。

5 仕事をしながら通っている生徒は何人ぐらいいますか。

定職に就きながら学んでいる生徒は、ここ数年いません。アルバイトをしている生徒が4割程度います。

6 入学時、どのくらいのお金がかかりますか。

令和元年度の場合、次のとおりです。

- | | |
|-----------------------|----------|
| ・入学時緒納金（各種入会金、学級費他） | 計17,000円 |
| ・諸会費（後援会費・生徒会費・PTA会費） | 計28,000円 |

他に教科書（12,000円程度）、運動着・体育館用シューズ（15,000円程度）の経費がかかります。

7 給食は誰でも利用できますか。

8Fに食堂があり、夜間主コースの生徒を対象に食券制の給食を実施しています（任意）。1食300円で、事前に申込みをします。業者委託ですが、栄養のバランスを考えた献立を提供しています。